

■当ファンドの仕組みは次の通りです。



商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2008年6月16日から2028年6月15日まで	
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーフンド	DWS ロシア株式マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	ロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等を主要投資対象とします。ロシアの株式への投資にあたっては、主にロシアの企業が発行する株式及び預託証券等に投資します。なお、事業活動の大半がロシアで行われる企業が発行する株式及び預託証券等に投資することもあります。
組入制限	ベビーフンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時(原則として毎年6月15日及び12月15日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費等控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

DWS ロシア株式ファンド

第26期 運用報告書(全体版)

決算日 2021年6月15日

■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「DWS ロシア株式ファンド」は、2021年6月15日に第26期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイチュ・アセット・マネジメント株式会社
東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号：03-5156-5108

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/jp/>

*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	MSCIロシア10/40		株組入比率	純資産額
		税引後配当込み 円換算ベース)	騰落率		
	円	米ドル	%	%	百万円
22期(2019年6月17日)	8,199	0	14.0	96.4	1,849
23期(2019年12月16日)	9,008	0	9.9	100.2	1,829
24期(2020年6月15日)	7,987	0	△11.3	99.2	1,731
25期(2020年12月15日)	9,110	0	14.1	100.5	1,686
26期(2021年6月15日)	11,802	0	29.5	99.6	1,760

(注1) 参考指数であるMSCIロシア10/40(税引後配当込み 円換算ベース)は、設定日を10,000として指数化しております。

※参考指数はMSCIロシア10/40(税引後配当込み 米ドルベース)をもとに、委託会社が円換算しております。

※MSCIロシア10/40は、MSCIインク(以下「MSCI」といいます。)が開発した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

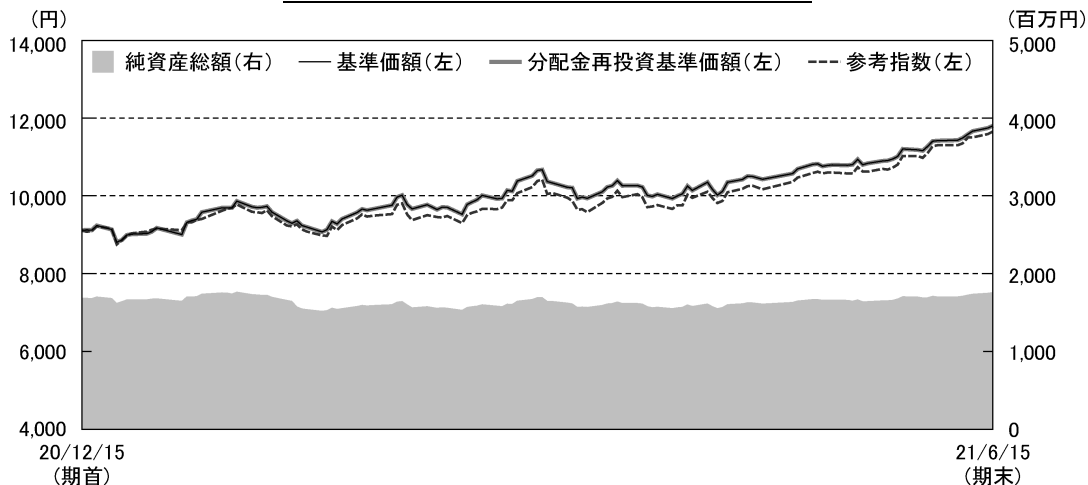
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	MSCIロシア10/40		株組入比率
		(税引後配当込み 円換算ベース)	騰落率	
(期首)	円	米ドル	%	%
2020年12月15日	9,110	9,013	—	100.5
12月末	9,175	9,065	0.7	100.0
2021年1月末	9,195	8,985	0.9	101.0
2月末	9,703	9,379	6.5	100.2
3月末	10,262	9,871	12.6	99.6
4月末	10,425	10,057	14.4	99.6
5月末	11,183	10,902	22.8	100.0
(期末)				
2021年6月15日	11,802	11,529	29.5	99.6

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

基準価額、参考指数と純資産総額の推移



※参考指数：MSC I ロシア 10/40 (税引後配当込み 円換算ベース)

※参考指数は期首を基準価額と同じ値として表示しております。

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において11,802円となり、前期末比29.5%上昇しました。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主にロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資を行い信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。業種別では、素材やエネルギー銘柄の株価上昇等がプラスに寄与しました。個別銘柄では、天然ガス会社のガスプロムやオンライン・リテール金融サービス会社のTCSグループ・ホールディングの保有等がプラスに寄与しました。

◆投資環境

当期のロシア株式市場で株価は上昇しました。期初は、高値警戒感やグローバルでリスク回避的な流れが一時的に強まったことなどを背景に上値の重い展開となりました。ただしその後は、OPEC(石油輸出国機構)プラスによる減産姿勢の維持や世界経済の正常化による需要の回復期待などを背景に、原油価格が大幅に上昇したことなどがロシア株式市場を大きく後押ししました。また、期末近くに米ロ首脳会談の開催が決まり、それまで悪化していた両国の関係改善に対する期待が高まったことも株価を押し上げる材料となりました。

◆運用状況

(当ファンド)

当ファンドでは当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、主にロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資を行い信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

(DWS ロシア株式マザーファンド)

当ファンドでは当初の運用方針通り、主にロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資を行い信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。期中の主な売買銘柄は以下のとおりです。

(購入)

ビオン

業績の回復が見込まれるなかで、株価の割安感が目立っていたことから購入しました。

オゾン・ホールディングス

ロシアにおけるオンライン小売市場の拡大と共に大きな成長が期待できると考え購入しました。

アエロフロート・ロシア航空

海外旅行の再開による業績の改善が期待されることに加え、株価にも割安感があつたことから購入しました。

(売却)

ガスプロム

株価の上昇等を受けてポートフォリオにおける投資比率が高まったため一部売却しました。

インターラオUES

相対的に投資妙味が劣ると判断し売却しました。

モバイル・テレシステムズ

株価を動かす材料が乏しく株価に割高感もあつたことから売却しました。

◆収益分配金

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第26期
	2020年12月16日～ 2021年6月15日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	7,318

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

(当ファンド)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、主にロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資を行い信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

(DWS ロシア株式マザーファンド)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主にロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資を行い信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

ワクチン接種の広がりに伴う世界的な経済活動の正常化などを背景に、資源需要の回復期待が高まっており商品価格が上昇基調にあることは、ロシアにとって追い風です。また、米ロ首脳会談などを経て、両国の関係が改善に向かえば、金融市場におけるロシアへの見方が好転することも期待されます。国内を含め世界的な景況感の改善に伴う企業業績の回復や株価の相対的な割安感、配当利回りの高さなども株価の下支えになるとみています。運用にあたっては、株価水準やファンダメンタルズを慎重に見極めながら銘柄の選別を進めていく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年12月16日～2021年6月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 103	% 1.031	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(49)	(0.494)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(49)	(0.494)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.044)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.044	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(4)	(0.044)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.014	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(1)	(0.014)	
(d) そ の 他 費 用	21	0.209	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(13)	(0.128)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金 ・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(8)	(0.081)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	129	1.298	
期中の平均基準価額は、9,990円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

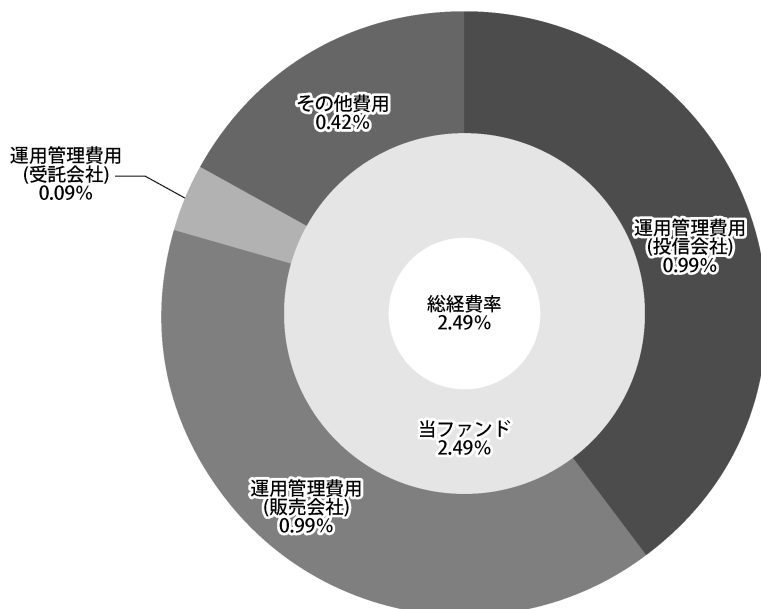
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.49%です。



(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年12月16日～2021年6月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
DWS ロシア株式マザーファンド	千口 33,905	千円 42,866	千口 330,964	千円 416,130

(注)単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2020年12月16日～2021年6月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	DWS ロシア株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	913,604千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,620,678千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.56	

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2)単位未満は切捨て。

(注3)マザーファンドの数字は、当ファンドの計算期間で算出。

○マザーファンドにおける主要な売買銘柄

(2020年12月16日～2021年6月15日)

●DWS ロシア株式マザーファンド

株式

買 付				売 付			
銘柄	株 数	金 額	平均単価	銘柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
VEON LTD(アメリカ)	190	36,428	191	OAQ GAZPROM SPON ADR(アメリカ)	105	67,472	642
OZON HOLDINGS PLC - ADR(ロシア)	5	35,690	6,207	INTER RAO UES PJSC(アメリカ)	8,000	60,499	7
TCS GROUP HOLDING -REG S(アメリカ)	7	27,135	3,876	MOBILE TELESYSTEMS-SP ADR(アメリカ)	47	46,021	968
AEROFLOT PJSC(ロシア)	250	25,357	101	POLYUS PJSC-REG S-GDR(アメリカ)	4	45,285	10,970
MAIL.RU GROUP-GDR REGS(アメリカ)	7	21,023	2,803	TCS GROUP HOLDING -REG S(アメリカ)	6	44,385	6,575
X 5 RETAIL GROUP NV-REGS GDR(アメリカ)	5	19,610	3,565	ROSNEFT OJSC-REG S GDR(アメリカ)	52	40,198	765
SBERBANK OF RUSSIA PJSC(ロシア)	45	18,901	420	SEVERSTAL-GDR REG S(アメリカ)	19	38,593	2,031
POLYMETAL INTERNATIONAL PLC(イギリス)	7	18,077	2,410	MMC NORILSK NICKEL PJSC-ADR(アメリカ)	10	37,580	3,579
EVRAZ PLC(イギリス)	17	17,631	1,007	LUKOIL PJSC-SPON ADR(アメリカ)	4	36,084	8,490
ALROSA PAO(アメリカ)	100	14,518	145	SISTEMA JSFC-REG S SPONS GDR(アメリカ)	27	27,541	1,001

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。

(注3)国名は企業の本拠地がある国ではなく、売買が行われている市場が存在する国を記載しています。

○利害関係人との取引状況等

(2020年12月16日～2021年6月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年12月16日～2021年6月15日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年12月16日～2021年6月15日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2021年6月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
DWS ロシア株式マザーファンド	千口 1,466,230	千口 1,169,171	千円 1,762,292

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年6月15日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
DWS ロシア株式マザーファンド	千円 1,762,292	% 99.0
コール・ローン等、その他	17,779	1.0
投資信託財産総額	1,780,071	100.0

(注1)評価額の単位未満は切捨て。

(注2) DWS ロシア株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(1,772,871千円)の投資信託財産総額(1,802,031千円)に対する比率は98.4%です。

(注3)外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2021年6月15日における邦貨換算レートは、1米ドル=110.11円、1英ポンド=155.39円、1ロシアルーブル=1.53円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,780,071,152
コール・ローン等	1,062,802
DWS ロシア株式マザーファンド(評価額)	1,762,292,470
未収入金	16,715,880
(B) 負債	19,560,604
未払解約金	1,847,338
未払信託報酬	16,896,286
未払利息	2
その他未払費用	816,978
(C) 純資産総額(A-B)	1,760,510,548
元本	1,491,710,654
次期繰越損益金	268,799,894
(D) 受益権総口数	1,491,710,654口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,802円

<注記事項>

期首元本額	1,851,565,900円
期中追加設定元本額	76,713,791円
期中一部解約元本額	436,569,037円

○損益の状況 (2020年12月16日～2021年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 91
支払利息	△ 91
(B) 有価証券売買損益	411,267,943
売買益	442,041,895
売買損	△ 30,773,952
(C) 信託報酬等	△ 17,713,264
(D) 当期損益金(A+B+C)	393,554,588
(E) 前期繰越損益金	339,480,810
(F) 追加信託差損益金	△464,235,504
(配当等相当額)	(358,292,546)
(売買損益相当額)	(△822,528,050)
(G) 計(D+E+F)	268,799,894
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	268,799,894
追加信託差損益金	△464,235,504
(配当等相当額)	(358,618,477)
(売買損益相当額)	(△822,853,981)
分配準備積立金	733,035,398

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2020年12月16日～2021年6月15日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	31,835,350円
b. 有価証券売買等損益	360,616,787
(費用控除後、繰越欠損金補填後)	
c. 信託約款に定める収益調整金	358,618,477
d. 信託約款に定める分配準備積立金	340,583,261
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,091,653,875
f. 分配対象収益(1万口当たり)	7,318
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%(所得税15%、地方税5%)の税率で源泉徴収されます。(法人受益者の場合は税制が異なります。)

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%)の税率が適用されます。

* 少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

* 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

<お知らせ>

- ・ 該当事項はございません。

DWS ロシア株式マザーファンド

運用報告書

《第13期》

決算日：2021年6月15日

(計算期間：2020年6月16日～2021年6月15日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	ロシアの株式（これに準ずるものを含みます。）等を主要投資対象とします。ロシアの株式への投資にあたっては、主にロシアの企業が発行する株式及び預託証券等に投資します。なお、事業活動の大半がロシアで行われる企業が発行する株式及び預託証券等に投資することもあります。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIロシア10/40 (税引後配当込み 円換算ベース)		株組入比率	純資産額
	円	騰落率	騰落率	騰落率		
9期(2017年6月15日)	7,453	28.6	6,014	20.4	98.5	3,462
10期(2018年6月15日)	8,679	16.4	7,050	17.2	96.9	2,342
11期(2019年6月17日)	10,117	16.6	8,290	17.6	94.3	1,890
12期(2020年6月15日)	10,066	△ 0.5	8,182	△ 1.3	99.2	1,732
13期(2021年6月15日)	15,073	49.7	11,529	40.9	99.5	1,762

(注)参考指数であるMSCIロシア10/40(税引後配当込み円換算ベース)は、設定日を10,000として指数化しております。

※参考指数はMSCIロシア10/40(税引後配当込み米ドルベース)をもとに、委託会社が円換算しております。

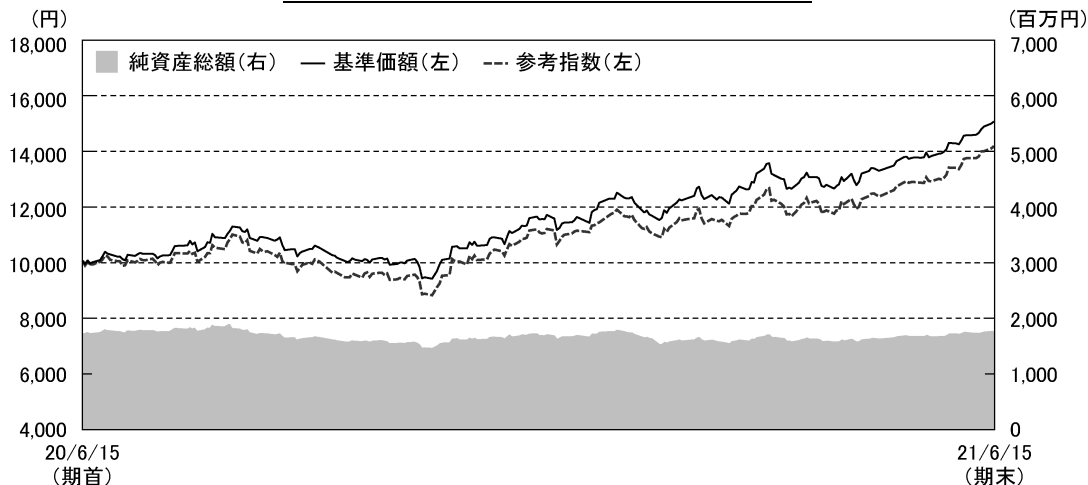
※MSCIロシア10/40は、MSCIインク(以下「MSCI」といいます。)が開発した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCIロシア10/40 (税引後配当込み 円換算ベース)		株組入比率
	円	騰落率	騰落率	騰落率	
(期首) 2020年6月15日	10,066	—	8,182	—	99.2
6月末	10,219	1.5	8,166	△ 0.2	97.9
7月末	10,408	3.4	8,153	△ 0.4	97.5
8月末	10,789	7.2	8,351	2.1	98.1
9月末	10,052	△ 0.1	7,699	△ 5.9	97.2
10月末	9,476	△ 5.9	7,217	△ 11.8	96.8
11月末	10,858	7.9	8,459	3.4	97.5
12月末	11,641	15.6	9,065	10.8	98.9
2021年1月末	11,687	16.1	8,985	9.8	95.2
2月末	12,344	22.6	9,379	14.6	99.1
3月末	13,075	29.9	9,871	20.6	98.9
4月末	13,305	32.2	10,057	22.9	98.4
5月末	14,284	41.9	10,902	33.3	98.8
(期末) 2021年6月15日	15,073	49.7	11,529	40.9	99.5

(注)騰落率は期首比です。

基準価額、参考指数と純資産総額の推移



※参考指数：MSCI ロシア 10/40(税引後配当込み 円換算ベース)

※参考指数は期首を基準価額と同じ値として表示しております。

◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において15,073円となり、前期末比49.7%上昇しました。当ファンドは、主にロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資を行い信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。業種別では、素材やエネルギー銘柄の株価上昇等がプラスに寄与しました。個別銘柄では、天然ガス会社のガスプロムやオンライン・リテール金融サービス会社のTCSグループ・ホールディングの保有等がプラスに寄与しました。

◆投資環境

当期のロシア株式市場で株価は上昇しました。前半は、欧米による追加制裁懸念や、新型コロナウイルス感染再拡大を受けた原油価格の下落などが嫌気され、軟調な展開となりました。その後、米大統領・議会選の結果や新型コロナウイルスワクチンの開発等を受けて世界的にリスク選好の動きが広がると、株価は急反発し、さらにOPEC(石油輸出国機構)プラスによる減産姿勢や、世界経済の正常化による需要の改善期待などから原油価格が大幅に上昇したことがロシア株式市場を大きく後押ししました。また、期末近くに米ロ首脳会談の開催が決まり、それまで悪化していた両国の関係改善に対する期待が高まったことも株価を押し上げる材料となりました。

◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、主にロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資を行い信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。期中の主な売買銘柄は以下のとおりです。

(購入)

ヤンデックス

ベンチマークへの採用に伴い投資比率を引き上げました。

アルロサ

世界的な経済活動の再開に伴う宝石需要の回復などから恩恵を受けると考え購入しました。

ビオン

業績の回復が見込まれるなかで、株価の割安感が目立っていたことから購入しました。

(売却)

ポリウス

条件が良かった企業の自社株買いに応じました。

インターラオUES

相対的に投資妙味が劣ると判断し売却しました。

セヴェルスターリ

株価の上昇を受けてポジションを一部削減しました。

◆今後の運用方針

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主にロシアの株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資を行い信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

ワクチン接種の広がりに伴う世界的な経済活動の正常化などを背景に、資源需要の回復期待が高まっており商品価格が上昇基調にあることは、ロシアにとって追い風です。また、米ロ首脳会談などを経て、両国の関係が改善に向かえば、金融市場におけるロシアへの見方が好転することも期待されます。国内を含め世界的な景況感の改善に伴う企業業績の回復や株価の相対的な割安感、配当利回りの高さなども株価の下支えになるとみています。運用にあたっては、株価水準やファンダメンタルズを慎重に見極めながら銘柄の選別を進めていく方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2020年6月16日～2021年6月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 8 (8)	% 0.069 (0.069)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	2 (2)	0.014 (0.014)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	42 (25) (18)	0.369 (0.217) (0.152)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金 ・資産の移転等に要する費用 証券投資信託管理事務等に係る費用
合 計	52	0.452	
期中の平均基準価額は、11,511円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、(a)売買委託手数料、(b)有価証券取引税、(c)その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) (c) その他費用(その他)にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

○売買及び取引の状況

(2020年6月16日～2021年6月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 14,545	千米ドル 5,388	百株 117,195	千米ドル 11,246
	イギリス	285	千英ポンド 296	210	千英ポンド 390
国	ロシア	4,007	千ロシアルーブル 54,588	1,000	千ロシアルーブル 7,137

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ロシア株式への投資は、米ドル建証券や欧米で流通する預託証券等に投資することが多いため、通貨区分が概ね米ドルとなっています。

○株式売買比率

(2020年6月16日～2021年6月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,956,696千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,619,587千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.20

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○主要な売買銘柄

(2020年6月16日～2021年6月15日)

株式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
YANDEX NV-A (アメリカ)	9	58,703	6,522	POLYUS PJSC-REG S-GDR (アメリカ)	10	113,450	10,931
TCS GROUP HOLDING -REG S (アメリカ)	16	49,722	3,107	MMC NORILSK NICKEL PJSC-ADR (アメリカ)	34	106,243	3,124
ALROSA PAO (アメリカ)	399	48,127	120	INTER RAO UES PJSC (アメリカ)	10,500	80,181	7
ROSNEFT OJSC-REG S GDR (アメリカ)	82	46,985	569	OAO GAZPROM SPON ADR (アメリカ)	105	67,472	642
VEON LTD (アメリカ)	190	36,428	191	TCS GROUP HOLDING -REG S (アメリカ)	15	61,443	3,901
OZON HOLDINGS PLC - ADR (ロシア)	5	35,690	6,207	SEVERSTAL-GDR REG S (アメリカ)	32	57,487	1,768
MAIL.RU GROUP-GDR REGS (アメリカ)	12	34,658	2,888	MAGNITOGORS-SPON GDR REGS (アメリカ)	71	56,523	796
OAO GAZPROM SPON ADR (アメリカ)	65	30,734	472	ROSNEFT OJSC-REG S GDR (アメリカ)	82	55,655	674
MMC NORILSK NICKEL PJSC-ADR (アメリカ)	10	29,860	2,986	MAGNIT PJSC-SPON GDR REGS (アメリカ)	37	55,567	1,481
POLYMETAL INTERNATIONAL PLC (イギリス)	11	26,520	2,410	MOBILE TELESYSTEMS-SP ADR (アメリカ)	57	54,961	955

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) 国名は企業の本拠地がある国ではなく、売買が行われている市場が存在する国を記載しています。

○利害関係人との取引状況等

(2020年6月16日～2021年6月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2021年6月15日現在)

外国株式

銘柄	株数	期末				業種等
		株数	評価額		業種等	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
OA0 GAZPROM SPON ADR	2,500	2,100	1,617	178,140	エネルギー	
SURGUTNEFTEGAS-PFD-CLS	5,250	4,500	291	32,047	エネルギー	
MOBILE TELESYSTEMS-SP ADR	800	300	285	31,447	コミュニケーション・サービス	
NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S	22	10	217	23,981	エネルギー	
LUKOIL PJSC-SPON ADR	205	155	1,397	153,876	エネルギー	
NEFAZ PJSC	650	650	324	35,729	資本財・サービス	
QIWI PLC-SPONSORED ADR	125	—	—	—	情報技術	
VEON LTD	—	1,900	326	35,983	コミュニケーション・サービス	
X 5 RETAIL GROUP NV-REGS GDR	250	190	605	66,695	生活必需品	
NOVOLIPETSK STEEL PJSC-GDR	300	180	677	74,601	素材	
ROSNEFT OJSC-REG S GDR	725	725	537	59,201	エネルギー	
ALROSA PAO	1,750	3,400	655	72,229	素材	
SEVERSTAL-GDR REG S	450	310	735	80,966	素材	
MAGNITOGORS-SPON GDR REGS	675	150	180	19,852	素材	
VTB BANK JSC -GDR-REG S	750	10	1	155	金融	
LSR GROUP PJSC-GDR REGS	915	—	—	—	不動産	
MAGNIT PJSC-SPON GDR REGS	750	400	611	67,321	生活必需品	
INTER RAO UES PJSC	100,000	—	—	—	公益事業	
MAIL.RU GROUP-GDR REGS	200	175	395	43,548	コミュニケーション・サービス	
SBERBANK-PREFERENCE	575	300	121	13,432	金融	
SBERBANK-SPONSORED ADR	850	650	1,129	124,391	金融	
PHOSAGRO PJSC-GDR REG S	225	180	398	43,841	素材	
MOSCOW EXCHANGE MICEX-RTS	1,000	800	194	21,380	金融	
TCS GROUP HOLDING -REG S	90	92	732	80,686	金融	
FIX PRICE GROUP LTD-GDR REGS	—	100	84	9,309	一般消費財・サービス	
DETSKY MIR PJSC - BOARD	600	—	—	—	一般消費財・サービス	
MMC NORILSK NICKEL PJSC-ADR	415	175	637	70,159	素材	
POLYUS PJSC-REG S-GDR	122	33	345	38,057	素材	
TATNEFT PAO-SPONSORED ADR	165	175	778	85,690	エネルギー	
VADEX NV-A	100	150	1,057	116,474	コミュニケーション・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	120,460 28	17,811 26	14,342 —	1,579,204 <89.6%>	
(イギリス)				千英ポンド		
POLYMETAL INTERNATIONAL PLC	415	315	521	80,959	素材	
EVRAZ PLC	—	175	110	17,229	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	415 1	490 2	631 —	98,189 <5.6%>	
(ロシア)				千ロシアルーブル		
SBERBANK OF RUSSIA PJSC	—	450	14,135	21,627	金融	
AEROFLOT PJSC	—	1,500	10,842	16,588	資本財・サービス	
SEGEZHA GROUP PJSC	—	1,000	796	1,218	素材	
OZON HOLDINGS PLC - ADR	—	57	23,882	36,540	一般消費財・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	3,007 4	49,656 —	75,974 <4.3%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	120,875 29	21,308 32	— —	1,753,368 <99.5%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) <>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

(注5) コードの変更等があった銘柄は、別銘柄として記載している場合があります。

(注6) ロシア株式への投資は、米ドル建証券や欧米で流通する預託証券等に投資することが多いため、通貨区分が概ね米ドルとなっています。

○投資信託財産の構成

(2021年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,753,368	97.3
コール・ローン等、その他	48,663	2.7
投資信託財産総額	1,802,031	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建純資産(1,772,871千円)の投資信託財産総額(1,802,031千円)に対する比率は98.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2021年6月15日における邦貨換算レートは、1米ドル=110.11円、1英ポンド=155.39円、1ロシアルーブル=1.53円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,881,190,396
コール・ローン等	27,441,636
株式(評価額)	1,753,368,157
未収入金	89,465,032
未収配当金	10,915,571
(B) 負債	118,841,438
未払金	102,125,541
未払解約金	16,715,880
未払利息	17
(C) 純資産総額(A-B)	1,762,348,958
元本	1,169,171,678
次期繰越損益金	593,177,280
(D) 受益権総口数	1,169,171,678口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,073円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,721,138,077円
 期中追加設定元本額 77,214,588円
 期中一部解約元本額 629,180,987円
 ②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 DWS ロシア株式ファンド 1,169,171,678円

○損益の状況 (2020年6月16日～2021年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	92,891,252
受取配当金	92,896,918
受取利息	2,110
支払利息	△ 7,776
(B) 有価証券売買損益	596,023,965
売買益	650,913,777
売買損	△ 54,889,812
(C) 保管費用等	△ 6,302,425
(D) 当期損益金(A+B+C)	682,612,792
(E) 前期繰越損益金	11,364,209
(F) 追加信託差損益金	10,306,261
(G) 解約差損益金	△111,105,982
(H) 計(D+E+F+G)	593,177,280
次期繰越損益金(H)	593,177,280

(注1) (A) 配当等収益—支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

・該当事項はございません。

■ <ご参考> 用語の解説

用語	内容
運用報告書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者（投資家）に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
ベビーファンドとマザーファンド	受益者（投資家）のみなさまが取得する投資信託（ファンド）を「ベビーファンド」といい、ベビーファンドの資金をまとめて実質的に運用するためのファンドを「マザーファンド」といいます。マザー（親）ファンドとベビー（子）ファンドによって構成されているため、ファミリーファンド方式と呼ばれています。
純資産総額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し引いた金額のことです。
基準価額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信託報酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用（信託報酬）の項目に記載されています。
騰落率	投資信託の過去の運用実績（基準価額の推移の動向）を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり（または値下がり）したのかを表しています。

出所：一般社団法人投資信託協会等